

「日銀が保有している国債は返済の必要がないとすれば
なぜ政府は国債を償還しているのですか?」

令和元年 6 月 26 日

● GY さんからの質問

質問です。西田さんや三橋さんのような主張をされている方はよく日銀が保有している国債は返済の必要がないと仰られますが、だとすればなぜ政府は国債を償還しているのでしょうか? 全て日銀に買い取らせてしまえば良いのではないですか? 西田さんの見解をお聞かせください。

● 西田昌司の答え

国債は政府の負債ですが、償還期間（1 年未満の短期のものもあれば、60 年といった長期のものもあります）が決まっています。満期になれば政府はおカネを返さなければならないルールとなっていますが、新たな国債を発行してそのおカネを調達するという「借換え」をすることで、国債の償還期間は事実上、無期限となります。ですから私たちは「返済の必要がない」と言っているのです。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>